

# 野外炊飯（引率者用）

<場所>いわき海浜自然の家 野営場（炊飯場） 上空写真



基本的な活動の流れ

<午前> 例 ※9：30 開始

時間	動き	
	学校団体	所員
8：40	部屋点検、料金の支払い（退所日のみ）	部屋点検
9：10	徒歩移動（玄関前出発）	活動場所へ移動
9：20	野営場 到着 炊飯場の食卓に自分の荷物を置く	
9：25	事前説明（引率者のみ）	引率者へ事前説明（包丁の受渡し）
9：30	野外活動センター裏にて所員説明	倉庫前にて所員説明
9：45	グループごとに器具類や食材を野外活動センターから炊飯場へ運搬 カマド位置（各グループ）の指示	
10：00	野外炊飯 開始 ・器具類を洗う ・米とぎ、食材切り ・薪組み（着火） 他	安全管理、支援
11：10 頃	米炊きあがり	包丁とマッチの回収 炊き上がりチェック後、支援終了
11：30	昼食（引率者は検食採取）	
12：00	片付け開始、器具類返却	
12：30	片付け終了	

<午後> 例 ※15:30 開始

時 間	動 き	
	学校団体	所員
15:10	徒歩移動（玄関前出発）	活動場所へ移動
15:20	野営場 到着 炊飯場の食卓に自分の荷物を置く	
15:25	事前説明（引率者のみ）	引率者へ事前説明（包丁の受渡し）
15:30	野外活動センター裏にて所員説明	倉庫前にて所員説明
15:45	グループごとに器具類や食材を野外活動センターから炊飯場へ運搬 カマド位置（各グループ）の指示	
16:00	野外炊飯 開始 ・器具類を洗う ・米とぎ、食材切り ・薪組み（着火） 他	安全管理、支援
17:10 頃	米炊きあがり	包丁とマッチの回収 炊き上がりチェック後、支援終了
17:30	夕食（引率者は検食採取）	
18:00	片付け開始、器具類返却	
18:30	片付け終了	

<開始時間>

昼食 9:30～または 10:00～ ※10:00～は、焼きそばのみ

夕食 15:00～または 15:30～

<グループの人数>

- ・食材は、1セット 8名分、1ハーフセット 4名分のみとなります。調理の分量も 8名分、4名分に調整されていますので、個別に分ける際は調理後に行ってください。

※例 1団体 35名の分量

①4セット（32名分）+1ハーフセット（4名分） 計 36名分

②4セット（32名分） 計 32名分

→①か②の分量を選択するようになります。

- ・カマドは、1セット、1ハーフセットにつき、それぞれ 1カマド使用します。
- ・炊飯場は、野営場の北と南にあり、それぞれ 12カマドずつ常設されています。
- ・食事場所は、炊飯場に併設されている屋根付きのテーブルで食事しますので、雨天時も食事可能です。

<団体側が準備するもの>

- ・軍手：綿製（ナイロン製やビニール製は熱に弱いため、火傷の恐れがあります。）
- ・タオル：手拭き、汗拭き用

<1セット、1ハーフセット分の食器、器具類の無料貸出物品>

- ・基本セット：食器カゴ（布巾 2枚つき）、調理器具カゴ（布巾 2枚つき）、洗剤、スポンジ、たわし 2個、除菌スプレー、包丁 2本、ゴミ箱、ミトン
- ・メニューに応じて：コッヘル（ご飯を炊く鍋）、カレー鍋、やかん、鉄板、トング
- ・炊飯薪：1束（火付け用の新聞紙、マッチもセットです。）※食材料金に含まれる。

### <食材>

- 野外炊飯のメニューから選んでください。2メニュー以上を同時に注文する場合は、一度お問合せ願います。
- 食材の持ち込みは、一切禁止しています。（食中毒防止の為）
- 飲料類の持ち込みは可能です。ただし、持ち込みの場合、ゴミは引き受けられませんのでお持ち帰りください。なお、アルコール類の持ち込み、飲酒は敷地内禁止です。

### <後片付け>

- 食器、器具等を、きれいに洗い、カゴに入れてあったとおりに入れます。（カゴにイラストがついてます。）また、活動センター内のロッカーに番号通りに返却してください。
- ゴミは、炊飯場の調理台下にある青いゴミバケツにまとめ、野営場内の収集場所（カニの看板）へ捨ててください。※ゴミバケツは洗って返却してください。
- 鍋類は、カマドで調理するとススや焦げが付着しますので、たわしできれいに洗ってください。
- 燃えカスは、活動センター横のペール缶に入れ、水で消火してください。のこった薪は、「のこった薪置き場」へ運びます。

### <推奨する服装>

- 長袖、長ズボン（ただし、気候によっては熱中症に注意が必要です。）  
※ビニール製のジャンパーは熱に弱いため、火の粉が飛び、服が溶けて穴があいたり火傷の危険性があります。活動中は着ないほうがよいでしょう。

### <その他>

- 自然の家所員が、指定の時間に事前説明を行いますので、開始時間までに野営場へ集合してください。
- 野営場までは、本館から徒歩 10 分程度かかり、緊急車両のみ野営場への出入りが認められます。
- 所員の支援終了後、不明な点がありましたら、野外活動センター入り口のインターホンをご利用ください。本館事務室につながります。
- 天気予報で警報が発令された場合、中止勧告をさせていただくことがあります。
- 検食のサンプルを忘れずに冷凍庫へ保存してください。（どのグループからでも結構です。）
- 使用後に引率者は、使用した物品や炊飯場の点検、整理をお願いします。
- 清潔で気持ちよい環境維持にご協力ください。

### <画像案内>

#### ○活動場所



野外活動センター（道具管理・説明場所）

炊飯場

○ 使用する道具（例：カレーライスの場合）



食器カゴ・器具カゴ



コッヘル



カレー鍋・ふた



やかん



洗剤・除菌スプレー スポンジ・たわし



ミトン



炊飯薪

○ 薪の組み方・かまどの使い方



①  
上段：鍋類を置く  
中段：薪を置く  
下段：炭、灰が落ちる



②  
太い薪を4本選び、  
新聞紙をソフトボール  
ぐらいに丸め中心へ。



③  
細い薪、薄い薪を折った  
り、ねじったりして、  
ギザギザを作る。



④  
奥：鍋・やかん  
手前：カレー鍋



⑤  
食材を全て切り終わったら  
火を付ける。



やかんを使って水を注ぐ  
際や鍋類を運ぶときは必ず  
軍手の上からミトンを使  
う。



針金かけ  
薪の束をバラバラにする。  
針金は必ず針金かけへ。  
薪係は最初に行うこと。

○ 活動時に使う道具、片付けの際に使う道具



火ばさみ



ゴミ箱



ペール缶



十能、ほうき

○ その他



薪置き場  
注文した分の薪を運ぶ。  
1セット1束。(ハーフも同じ)



残ったマキ置き場  
無理に燃やさず、あまった薪  
は残ったマキ置き場へ運ぶ。



野営場 ゴミ収集場所  
まとめたゴミを運ぶ。  
目印はカニの看板！